

くしもと

第13号 2011年 9月



議会だより



大辺路街道 和深新田平見の石畳



◆ 3 月定例議会の概要	P 2 ~ 3
◆ 第3 回臨時議会	P 4
◆ 6 月定例議会の概要	P 5 ~ 6
◆ 一般質問	P 7 ~ 1 5 上
◆ 議員研修報告	P 1 5 下
◆ 議会の動き・編集後記	P 1 6

【発行】 和歌山県串本町議会
【編集】 議会広報特別委員会

〒649-4192 和歌山県東牟婁郡串本町西向359番地
串本町役場 古座分庁舎 TEL 0735-72-0001(直通)

3 月定例議会

平成23年度串本町一般会計予算案件

97億6600万円計上(前年比3億2300万円 3.4%の増額)

歳入の主なもの

・地方交付税	43億6,000万円
・町債	18億 170万円
・町税	14億7,918万円
・県支出金	5億6,519万円
・諸収入	2億6,649万円
・国庫支出金	5億5,602万円
・地方消費税交付金	1億5,200万円
・使用料及び手数料	1億1,911万円

歳出の主なもの

・病院事業会計繰出金	13億2,283万円
・衛生施設事務組合分担金	5億 907万円
・後期高齢者医療特別会計繰出金	3億3,574万円
・障害者自立支援事業	3億1,929万円
・介護保険事業特別会計繰出金	2億9,862万円
・国民健康保険特別会計繰出金	2億5,587万円
・子ども手当経費	2億3,349万円

23年度主な新規事業

・きのくに防災力パワーアップ事業	182万円
・シャトルバス運行事業	1,296万円
・子育て支援事業	1,183万円
・ワクチン接種緊急促進事業	3,662万円
・訪問調査事業	581万円
・清掃センター跡地整備事業	1億2,621万円
・教育旅行受入事業資金貸付金	3,000万円
・前地町営住宅建替事業	1億1,700万円
・安指漁港整備事業	550万円
・観光情報電子データ化事業	177万円
・町道有田吐生線道路改良事業	1,948万円
・共有コミュニティ推進事業	47万円
・平和学習経費	28万円
・文化財指定・世界遺産登録事業	357万円
・郷土資料データ化等事業	469万円
・古座図書館図書指導員雇用事業	208万円
・国体準備経費	31万円



消防防災センター建設現場

《主な質疑等》 ●財政計画の人員費は19億5000万円となっているが、今年度の当初計画は20億5800万円。財政計画より1億800万円程多くなっている。原因の一つは議員の共済年金の部分で3800万円。退職手当の特別掛金(退職者が多い)が約1400万円増えている。また当初予算より4000万円程度決算額が減る見込みである。財政計画に沿った推移になると解釈をしている。

過疎債で7億4200万円繰り入れていく。今のところ全額国のほうでも過疎債がつくと考えている。

●小売店舗消費拡大事業で今回100万円増えたが換金手数料をなくす方策を考えていただきたい。(商工会の考えも聞きたいと思う。)

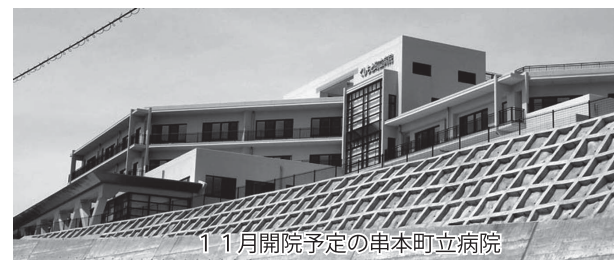
●地方交付税は1億7000万円増額しているが、あと5000万円ぐらい最終的に増えると考えている。

●紀州材利用定住促進住宅等建設補助事業を広く町民に広めていただきたい。(予算以上の補助申請があれば補正予算で対応したい。)

3 月定例議会

概要

平成23年第1回定例会は、3月8日(火)から3月25日(金)までの18日間開催されました。町長の施政方針、予算提案の理由説明他、議案第4号から第42号まで、条例の改正や一般会計・特別会計の補正等、当局の提案に対し活発な審議がおこなわれました。



11月開院予定の串本町立病院



シロアリ被害のサンゴの湯

主な議案と説明

◎ 条例案件

- ・児童館条例の一部改正
古座児童館を廃止し、集会所として継続使用する。
- ・国民健康保険条例の一部改正
妊産婦の出産における経済的負担を軽減する為の条例改正。

・墓地条例の全部改正

これまで町が全額補修費を負担し、管理していた墓地について、条例に明記し、墓地に係る各種手続き及び永代使用料に関し整理する為の条例改正。

《主な質疑等》串本町墓地使用条例を作成し、墓地の台帳をつくり許可証を発行し、墓地を使用しない場合は転売をせず、町へ戻していただけるような整備を早急に進めていただきたい。

・都市公園条例の一部改正

総合運動場公園の各施設の利用料金について、利用区分を整理、簡素化するとともに、新たに野球場本部席の利用料金を規定する為の条例改正。

《主な質疑等》町の施設の利用料金は、町内・町外の人も多く利用できるように検討していただきたい。

◎ 平成22年度

一般会計補正予算案件

歳入歳出それぞれ2億6087万円を減額し、予算の総額を100億4921万円とする。

【歳出の主なもの】

- ・財政調整基金積立金 (9307万円)
- ・土地開発公社事業資金貸付金 (1億4000万円減額)
- ・サンゴ台ヘリポート事業 (5480万円減額)
- ・国民健康保険事業特別会計繰出金 (6291万円)
- ・消防防災センター建設事業 (4300万円)

《主な質疑等》 ●繰越明許関係で、5つの事業で2億753万円の繰越明許となっている。●サンゴ台ヘリポート整備事業が新串本病院の中で進んでいるが、2つの事業を同時にやることは困難である。今年には社会資本整備の予算がつかないので、23年度にこの事業を繰り越すことになっている。●上野山防災広場整備事業には大きな予算がつき、工事の内容は、8工事まで分散をして発注をしているが、工事現場で重複する部分があり、22年度中の完成は困難である。●ヘリポートの用地と芝張り・塗装・トイレ等々の事業が繰り越すことになった。

6 月定例議会

概要

平成23年第2回定例会は、6月15日(水)より6月24日(金)までの日程で開催されました。

提案された案件は当局より報告3件、諮問1件、議決案件15件、発議案件3件が提出され、全て原案の通り可決されました。



6月13日 議員による病院建設進捗状況の視察



主な議案と説明

○22年度一般会計繰越明許費繰越計算書
22年度に計上された予算の中で年度内に執行できず翌年度に繰り越す事業の承認です。

○22年度病院事業会計予算繰越計算書

○人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
町長より岩谷悠史氏の推薦があり、適任者と認めることに決定しました。

○田原地区財産区管理委員の選任について
前任者の辞任に伴い、新たに田中正吾氏を選任したい提案があり、議会は全員一致で同意しました。

○第一次長期総合計画後期基本計画について
災害に強い町、安心のある町、人を育てる町、働く喜びのある町、自然と共生する町、協働の町づくりなど、町の現状と課題、基本的方向と目標、現在と今後の施策展開について、当局より提案され原案通り可決されました。

○工事請負契約の締結について
清掃センター解体撤去工事について、工事請負契約の締結を当局より提案され、原案通り可決されました。

○子育て支援センター条例の一部改正について
串本町子育て支援センターを西向子育て支援センター「にこにこひろば」に、串本子育て支援センター「あつたカフェ」に改正案が出され、原案通り可決されました。

○へき地保育所条例の一部改正について
3月末で廃園となった錦富保育所の項を削る議案が提案され、原案通り可決されました。

松下・川端・川勝・水口・漆畑・角（以上6名）

◎原案賛成

仲江・結城・和田良・村上・和田孝・椿谷・寺町・沼谷・岡・橋爪・梅野（以上11名）

◎原案反対

松下・川端・川勝・水口・漆畑・角（以上6名）

◎採決の結果

一部を改正し役場庁舎建設検討委員会を加える案が当局より提出されました。

長時間にわたる質疑の後、討論が行われましたが、採決の結果賛成多数で原案通り可決されました。

○非常勤の職員等の報酬に関する条例の一部改正について

一部を改正し役場庁舎建設検討委員会を加える案が当局より提出されました。

長時間にわたる質疑の後、討論が行われましたが、採決の結果賛成多数で原案通り可決されました。

○町道の廃止、認定について

サンゴ台7号線を廃止、新たに起点、終点、実延長を見なおし新たに認定。サンゴ台17号線を町道に認定、以上の2議案は原案通り可決されました。

第2 回臨時議会

5月17日に開かれた第2回臨時議会で正副議長や常任委員会の所属など議会の人事・構成の変更が行われました。

新たに選出された正副議長の挨拶と各委員会のメンバー構成をご紹介します。

議長
濱田 勝裕



3月11日の東日本大震災において、被災された皆様に対しまして、心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈りいたします。

この度の臨時議会で、議長に選任していただき、串本町議会議長の責任を任されたことは、その使命と職責の重大さに、あらためて身の引き締まる思いであります。

串本町議会の発展とともに、今後の串本町の益々の繁栄を願い、公平・公正・中立をモットーに、議会運営をしていく所存で御座います。また名議長と呼ばれるように、粉骨碎身の努力をしてまいりたいと思います。何分浅学非才な私ですが、全ての

副議長
椿谷 勲



議員の先頭に立って、「わが町串本」の為に働いていきます。今後とも町民の皆様の暖かいご支援、ご協力を心からお願い申し上げます。

この度串本町議会副議長に選出されました椿谷勲です。現在の串本町も過疎又高齢化の波にのまれ大変な時期。そこで我々串本町議会も又議員一人一人が先を見つめ何をしなければいけないのか大変難しい問題が山積されている中で、しっかりとした気持ちを持って前に進みます。皆様のご指導賜りますようお願い申し上げます。

<<各委員会のメンバー構成>>

★委員長 ☆副委員長

18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	議席番号
梅野 光寛	角 隆範	岡 昇一	沼谷 美淡	橋爪 和雄	寺町 忠	椿谷 勲	和 孝明	漆 繁生	水口 崇	村上 修	和 良太	結 誠力	仲江 孝丸	川勝 昇	濱田 勝裕	川端 保壽	松下 修巳	氏 名
	○			○		○	○		☆		○	★		○	○	○	☆	総務
○	○	☆	○		○					○	★		○				○	厚生
☆				☆			○		○			★		○		○	○	産業建設
		○					○						★			○	○	議会運営
																	○	広報

常任

一般質問

町の保有する自動車の数は136台。そのうち消防車や救急車のような特殊車両を除くと、一般車両は60台です。近くの仕事などは自転車を使うなどして経費の節減を心がけて欲しいと思います。多くの方が再開を待ち望んでいるサンゴの湯。来年春の新築開

まちづくりとひとづくりに
ついて
防災計画について

6月議会

町の保有する自動車の数はサンゴの湯とプールについて5年後、10年後のまちづくりについて

3月議会

松下 修巳

業に向けての取り組みを、今回は設計ミスなどが無いよう質しました。

B & Gのプールにしても、年間3000万円もの補助が入入されています。あれだけの施設があるのですから、もっと収益が上げられるような取り組みをはかるべきだと思います。

これからのまちづくりについて、こうなるだろうと思われることが、いくつもあります。少子高齢化、人口減少、収入の減少、他、こういうことを踏まえて、分かっているなら改善を図ることをし、その時のために今手立てをしておく。これは当たり前のことだと思います。

さきの東北大地震で、我が町の防災計画も一から見直さなければならぬと言ったことを痛感いたしました。何よりもまず生きていること、これが一番だと考えます。弱者を一番に考え住民を守る。こういう防災計画をたてていくべきです。

川端 保壽

【6月議会】

1. 防災対策について

(質)避難路と避難場所整備は、(答)各地域から、また各個人の方々から避難路と避難地の整備が膨大な数で、まず優先順位を考え、年次計画を持つて対応したい。

(質)今後避難タワーの設置予定は、(答)津波タワーやシェルターであったり、その地域に適しているか、各建設事業者の方々がいろいろな形の提案をいただいている、専門家の意見を聞き避難困難地域等の解消は今後考えていきます。

(質)災害の拠点となる新病院(西の岡、高富、姫区から道路がでないか、(答)高速道路の関係もあり、整備をされた場合一つの拠点となり、ナンタンを整備した当時から西の岡とのラインも

自主防災組織
防災倉庫

(答)全国的にどの大学病院も先生が確保できない。十分近畿大学と調整をして、一層充実した病院をつくり上げて行きたい。

第 13 号

くしもと議会だより

平成23年9月1日発行 (6)

6月定例議会

○住宅新築資金等貸付金回収管理組合規約の変更について
一部を改正する規約を定めたいと提案され、原案通り可決されました。

○23年度一般会計補正予算(第2号)
サンゴ湯の建て替え、橋杭岩駐車場の購入など歳入歳出5億9497万円を追加し総額103億6537万円とする補正。
漆畑議員ほか1名の議員から役場庁舎検討委員への報酬を減額する修正案が出されましたが、採決の結果原案通り可決されました。

(採決の結果)

◎原案賛成

仲江・結城・和田良・村上・和田孝・椿谷・寺町・沼谷・岡・橋爪・梅野 (以上11名)

◎原案反対

松下・川端・川勝・水口・漆畑角 (以上6名)

○23年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
○23年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)
○23年度介護保険事業特別会計補正予算(第1号)
○23年度病院事業会計補正予算(第1号)
○23年度古座地区財産区特別会計補正予算(第1号)

以上の5議案は原案通り可決されました。

○議会広報特別委員会の設置に関する決議委員の改選がなされました。
(新メンバーは16ページをご覧ください)

○議場に国旗及び町旗を掲揚する決議案について
岡議員が提出者となり10名の賛成署名をつけて提出されました。提出者に対する質疑の後、討論が行われ採決の結果、決議案は賛成多数で可決されました。

(採決の結果)

◎賛成

松下・川端・川勝・結城・和田良・村上・水口・椿谷・寺町・沼谷・岡・橋爪・梅野(以上13名)

◎反対

仲江・和田孝・漆畑角(以上4名)

○北朝鮮による日本人拉致問題の早期解決を求める意見書案
全議員賛成で可決されました。

串本病院から見える重畳山

議会放映
継続のおしらせ

ZTVで放映されている串本町議会の中継放送については、7月のアナログ放送の終了と同時に打ち切りとなる予定です。

ところがZTVは、総務省から要請を受けケーブルテレビにおけるデジタル変換の暫定的導入による放送提供を、2015年3月末日までの間実施することとなりました。
デジタル変換とは、地上デジタル放送をアナログ方式に変換して各家庭に配信するものです。

このため当面の間、従来通りの議会放映を継続して実施できることとなりました。

大賀ハス

一般質問

TPPに加盟すると串本町の農業だけで2億3000万円の影響がでます。漁業の問題・医療の問題・雇用の問題での影響を明らかにし、町として反対の意思表明だけではなく、行動を起こすよう求めました。



大辺路再生作業

3月議会では
①TPP加盟阻止の取り組み
②生存権保障の行政水準を
③大辺路再生について④同和対策事業の終結をの4項目、6月議会では
①原発からのすみやかな撤退
②地震・津波対策③防災無線戸別受信機の全戸設置を
④外来動植物の現状と対策の4項目。を質問しました。



仲江 孝丸

の取り組みを進めるよう質しました。日々進む放射能汚染の広がりに対応するため線量計の購入と測定を提言。防災計画に原発災害の対応も記述するよう質しました。

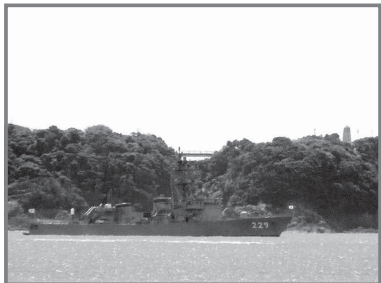
防災無線戸別受信機は旧古座町の全戸に配備されていますが、財政を理由に廃止の方向が示されました。防災の強化が求められている時に逆行であり、業者言いなりの高額な機器を購入させられている所にも問題があると指摘し、町内全域への配備を求めました。

- 〈3月議会一般質問〉
- 退職される幹部職員への期待
 - 退職後の人生設計は？
 - 町のためボランティア活動に積極的な取り組みを。
 - 田嶋町政3年目の中間点を向えて
 - 成果と課題
 - ①公約の達成度は。②自己評価をすれば。③これから2年間の重要課題は。
 - 串本町百年の大計
 - ①串本町の将来の姿をどう見るか。②串本町は将来に向けて、何をすべきか。
 - リーダーシップについて
 - 3.ふるさとのまちづくり応援寄付金について
 - (1)1年間の総括と平成23年度の取り組みについて。
 - 4.町づくり・人づくりについて
 - (1)将来の串本を担う若者たちへの機会提供と人材育成の仕組み構築を。
 - 5.串本大使について



結城 力

- 〈6月議会一般質問〉
- 防災対策
 - 住民不在の老朽化した廃屋の撤去について。
 - 大水崎地区のJ-R線路沿いのフタスについて。
 - 企業誘致
 - (1)本まぐろ養殖事業、企業誘致の現状について。
 - 3.ふるさと納税とエルトゥール号映画制作
 - (1)今年度の取り組みについて。



6月定例議会



濱田 勝裕

町内業者優先について

濱田：町内の業者が疲弊している中で、新病院が出来上がってきています。この新病院への物品納入はどうお考えか？
町長：以前からも言われていたです。町内業者を優先して考えたいと思います。

個人情報保護法の運用について

濱田：どこまで厳格な運用をしているのでしょうか？
総務課長：住所・氏名・年齢・家族構成等は厳格に管理しています。



濱田：職員はだれでも端末を叩けば、個人情報を見れるのでしょうか？
総務課長：見れる職員は限定されています。

メタンハイドレード基地について

濱田：資源の少ないわが国で、次世代のエネルギーになると思われる、熊野灘にあると言われるメタンハイドレードの掘削の基地の誘致に、現在、新宮市が興味をもっているようなので、わが町も誘致を考えてはどうでしょうか？

町長：寄港の基地としては水深の問題もあり難しいですが、なんらかの方法で考えていきたいと思います。

濱田：日本は何らかのエネルギーを採す必要があり、もし基地が出来れば2,000人規模の人口が増えるし、国も予算を付ける話が出ていますが、如何でしょうか？

学校教育について

濱田：現状の校区についてどうお考えでしょうか？
教育長：クラブ活動等で串中を希望される生徒が増えてきていますが、受け入れる以上はきちんと対応していきたい。



川勝 昇

〈3月議会〉

- ①新病院開業対策
(答) 医師13名、看護師2交代制も試行予定、電子カルテシステム、新機器操作訓練実施、町民に不便をかけるない通院対策、新病院経営は管理者制度。
- ②火葬場建設促進
(答) 平成27年度までの早急な課題と思っています。
- ③吐生山林問題と福村平見整備
(答) いずれも23年度実施計画、地元と協議を進める。

〈6月議会〉

- ①津波に強い町づくり
(答) 避難路整備等地域の要望を今年中にまとめ、24年度から事業実施を目指す。西の岡からサンゴ台への高台開発等は前向きに考えたい。



し尿処理場建設予定地

- ②黒潮の流れを活かす発電対策
(答) 新エネルギー開発事業を勉強したい。
- ③マクロ繁殖事業 (マルハニチロ企業との環境保全協定)
(答) 水産試験場とも力を合わせ串本の海を守ってゆく。稚魚の協力問題は話していきたい。
- ④新し尿処理場建設状況と約束事業の取り組み
- (答) 用地確保は92%同意、用地決定次第建設は性能発注方式、総合評価方式の人札公告を予定。大山一雨間道路は地元と協力しながら実現に向かつて取り組みたい。

一般質問

質問 新学校給食共同調理場の建設は古座中学校給食共同調理場を最大に有効利用し、幼稚園も配食でき、五年・



串本保育所正門前

質問 二四年度に建てかえる前地住宅の建設は地域活性化のためにも地元の大工さんや入居者で間取りを決め、地元の木材を使つての木造住宅の建設実現を提案しました。

答弁 構造については入居者の意見を聞きながら決定していきたい。地元の業者を優先的に指名していきたい。



橋爪 和雄

十年後を見据えた規模の建設について質問をしました。

答弁 幼稚園・小学校・中学校同時に実施し、千食対応の給食センターを建てていく必要があると考えている。

質問 優しい町づくり。老人世帯、高齢者・障害者等の災害弱者の安心・安全な生活の実現について質問をしました。

他に、地域活性につながる定期借地権制度について提言をしました。



沼谷 美次

〔沼谷〕観光立町をうたう串本町に観光課がないのは？

トップセールスマンである町長の名刺について。

〔町長〕行政をスリム化するために産業振興課で、町は観光で成り立つ町であるとの認識で、職員一同取り組んでおります。

議員ご指摘のように名刺というのは本人の顔であり、串本町長というのは串本町の一つの顔であると認識します。

本州最南端、エルトゥール号のマーク、ワンポイントを入れて工夫、そういった名刺を考えてみたいと思います。

官公署の協議会の皆さんにもという事で協議させていただきます。

〔沼谷〕就学前の障がい児の保

育施設について、福祉の町、安心して子育てできる町として、保護者が我が子の発達に合った施設を選ぶことができる施策が必要であると思いますが、〔保健福祉課長〕くじら園の園長から、保護者の障がい受容ができていない事が多いので、まずはどこかの園に少人数学級をつくる所から始めてはというアドバイスを受けました。いろんな選択肢が必要であるという事を認識しています。が、今の所施設をつくるという事に至っておりません。今後研究していきたいと思っております。

〔沼谷〕ジュニア駅伝の協力体制について。選手、コーチスタッフの皆さんが一所懸命やってくれて県で14位とすばらしい記録でしたが、部活動している生徒の参加について、顧問が余りない顔をしないと聞きました。

〔教育長〕ジュニア駅伝は町の代表であるとの認識を持つべきだと考えます。

参加体制については校長会で強く求めていきたいと思っております。

一般質問



橋谷 勲

私は6月議会一般質問で

- 一、紀南最終処分場の決定について
- 二、火葬場建設について
- 三、先生の不幸事について
- 四、保育所・小中学生の避難について
- 五、観光立町として町の対応

この五項目について質問しました。

どの項目にもしっかりと答弁を頂きました中で、最初の高富地区へ予定されていた処分場が田辺地区へ決定されたとの報告を受けた時には本当によかったと心から感じました。

今後共いような難問にチャレンジしながらがんばって行きます。



古座川カヌー下り



荒船海岸



寺町 忠

〔三月議会での一般質問〕

(一) 学校給食について、町長、教育長に実施の意思を質しました。

町長、教育長とも24年度建設25年度からの実施を明確にしていたできました。

(二) 情報公開について、議員報酬及び町職員給与というところで質問。

総務課長より議員報酬及び町職員の給与の情報公開は住民に明らかに開示することで全国の町村と比較しながら決定していくのが原則で串本町もそのように行っているとの答弁がありました。

(三) 災害時における指定避難所の現状について質問。

特に仮設トイレの配置について当局の考えを質しました。

〔六月議会での一般質問〕

(一) 消防車の一部高台への配備ということで津波対策として消防署の消防車を一部高台へ避難させてはどうかと提案しました。

消防長から大変重要なこと、今後の課題として検討、研究したいとの答弁がありました。

(二) 避難訓練の日常化について、訓練の日常化が大切であることを提言しました。

(三) 被災地への支援策について質問。

被災地では二万一千隻に近い漁船が被害にあい漁業者が困っている状況を訴え中古漁船のあつせんが出来ないか質しました。

担当課長から漁協・県漁連と協力し町の広報紙で町民の方々に広く呼びかけてみたいと思いますとの答弁がありました。



一般質問

②町における保育のあり方を問う。

(答)今現在民間を含めた保育所が役割を担っているが、いまだ近くの保育所に通えないという現状を把握しているが、現在では状況改善の為鋭意努力をしている。指摘された民間保育所のリスク等についても協議を重ね、できる限りのリスク軽減をとっていききたい。



梅野 光児

一般質問4点について伺いました。

①水道事業について。3町での供給計画見直す点など事業の流れについて質問いたしました。

(答)供給状況管理体制については早急に古座川町との協議をもち問題点を精査する意向であるという状況。

③小中学校統合計画について。

(答)基本的には教育環境整備審議会の答申に沿って進めていく意向。流れに沿って保護者の意向調査などを実施していく。指摘のあった中高一貫教育については教育長としても望ましく目指していきたいという思いをもっている。

④串本町の文化財の取り組みについて。

(答)有形無形あわせ82ある文化財は次の世代に継承すべき大切なものであると考えている。議員の提案のように有形であれば保存していく無形であれば伝承していく。そうする為に次の世代に継いでいくことを学校教育で進めていくことという考えを持っている。

⑤今回は、保育、教育、文化財継承と次世代を育て次世代に託す問題を質問としてあげさせていただきました。又今回の大震災を受け止め私たちは多くを学び町としての防災対策も大きな課題だと強く感じています。『守る』ということとは個々の備えの大切さを重んじることであり、と思います。

和歌山県町村議会
全議員研修会報告

○「これからの政局・政治の行方」

講師：時事通信社 解説委員 田崎 史郎 氏

混沌とする政治の流れの中で、今後の政局、いつ頃の時期に首相交代があるのかなど。

また与野党こえての有力者の人物像を、報道等では分からないことも含めて話していただきました。

○「新しい人権啓発の基本理念」～いま 私にできること～

講師：商法学者 (元大阪商業大学教授)

県人権教育啓発推進懇話会委員 村田 溥積 氏



原発を許さなかった仮谷知事の決断、ハンセン病や部落差別などの人権問題。物質的な豊かさよりも、命の尊さを知る日本人が古来から持つ、人に対する優しさや絆など、有意義な話をしていただきました。

一般質問



岡 昇一

【3月議会一般質問】

◎①財政の健全化②防災③教育について質問しました。

①財政の健全化について (質問) 国家財政も頻拍する中、串本町が、財政の健全化を目指すためにどう有るべきか質した。

(答) 必要な事業 (防災センター、火葬場、庁舎、統合学校他) を合併特例債、過疎債でこなし、平成二十七年に最大百六十億円の起債となるが、貯金と借金を十分精査し、無駄な出費を抑え財政運営を行っていく。

②防災について

(質問) 来る地震、津波に備え、駅裏、西の岡を開発し町を高台に移行していく準備をすべきであり、防災の拠点である庁舎は、建て替えるのであれば、高台に



西の岡遠望

建設すべきであり、避難路も早急に整備すべきでは、と質した。

(答) 早急に検討していく。

③教育について (質問) 小学校における教育に必要なのは、知識ではなく「体力」と「道徳」であるとは認識しているが、道徳教育は行っているか。

(答) 道徳教育は、十分なされている。



角 将範

「3月議会より」

串本町職員の厚遇された手当について改善を求めました。

合併時より国から改善を求められている、成績主義による、昇給制度の具体的な実施状況の遅れをただしめた。

特に、串本町職員のボーナスと言われる(期末手当、勤勉手当)総額三億五、六千万について改善を求めました。私が以前より改革を求めているのは、勤勉手当(約一億三千万)の支給率の改善です。

勤勉手当は、串本町条例では、職員の仕事の成果によって支給する事になっていきます。

しかし、我町では、何十年に渡って、最高の支給率で勤勉手当を全職員に払って

いるのが実態です。町条例が守られていません。町条例から改善を求められて、六年も経過している中、田嶋町長は、職員の仕事の成果を評価するのは非常に難しく、一歩間違えれば、職員の労働意欲をそいでしまう事になるとの答弁でした。改善を求められて六年もたっている、その間の不当な支給の責任は誰が取るのか。

「六月議会」

私が町民に出した、町政報告(第四号)の内容について、私と議会に対し、干渉と抑制を町長名の公文書で圧力をかけてきた事に、憲法の『表現の自由』に違反する行為であり、民主政治を否定するものである事を強く指摘し反省を求めました。



役場庁舎

議会の動き

《本会議》

- ・ 2月10日 第1回臨時会 ・ 3月 8日～25日 第1回定例会
- ・ 5月17日 第2回臨時会 ・ 6月15日～27日 第2回定例会
- ・ 7月15日 第3回臨時会

《委員会》

【議会運営委員会】

- ・ 2月25日 第1回定例会の運営について
- ・ 6月 8日 第2回定例会の運営について

【特別委員会】

- ・ 2月 3日 議会広報特別委員会
- ・ 7月11日 議会広報特別委員会

【常任委員会】

- ・ 2月16日 総務常任委員会
- ・ 2月17日 厚生常任委員会
- ・ 2月18日 産業建設常任委員会
- ・ 3月14日 総務常任委員会
- ・ 3月15日 厚生常任委員会
- ・ 4月26日 厚生常任委員会
- ・ 5月 9日 産業建設常任委員会
- ・ 5月 9日 総務常任委員会
- ・ 6月 6日 総務常任委員会
- ・ 6月24日 厚生常任委員会
- ・ 7月 6日 産業建設常任委員会
- ・ 7月11日 総務常任委員会
- ・ 7月15日 産業建設常任委員会

【常任委員会】

- ・ 3月14日 東北地方太平洋沖地震の対応について
- ・ 3月25日 大幅増員夜勤改善で安全・安心の医療・介護を求める陳情書について
- ・ 6月 6日 長期総合整備計画基本計画の見直しについて

《議員研修》

- ・ 2月24日 町村議会正副議長・局長研修(白浜町)
- ・ 7月22日 町村議会全議員研修(和歌山市)

議長 公務日誌 (主なもの) (H23年 2月～7月)

村上議長

濱田議長

2月	1日 県町村議会議長会議 (和歌山東漁協)	6月	8日 串本地区土木協会通常総会 (水産試験場)
	7日 北方領土返還要求県民大会 (岩出町)		10日 社会を明るくする運動 (文化センター)
	28日 新宮周辺広域事務組合臨時会 (新宮市)		13日 新病院建築工事現場見学会 (サンゴ台)
3月	23日 養春小学校閉校式 (養春小学校)	1月	19日 串本町少年剣道大会 (町立体育館)
	27日 閉校式典「さよなら養春」 (養春小学校)		25日 地域人権問題全国研究集会 (白浜町)
4月	28日 第62回植樹祭に係る地域植樹祭 (重畳山)	1月	1日 橋杭・田原海水浴場海開き (串本町内)
	12日 東牟婁郡町村議会議長会議 (那智勝浦町)		9日 ビルフィッシュ表彰式 (ロイヤルホテル)
	22日 第62回全国植樹祭 (田辺市)		7日 高速道紀南延長促進協議会総会 (新宮市)
	29日 串本町商工会通常総代会 (和歌山市)		14日 近畿自動車道建設促進協(浦島ハーバーホテル)
	30日 県町村議会議長会定期総会 (東京都)		25日 河内まつり (古田)
5月	31日 新宮周辺広域事務組合臨時会 (新宮市)	1月	26日 警察消防連絡協議会総会 (串本警察署)
	1日 串本町観光協会総会 (串本海中公園)		28日 防衛省全国情報施設協議会総会 (東京都)



議員選挙後2年を経て広報委員の改選も行なわれましたが、副委員長以外は同じメンバーが再選されました。紙面改善を図るため、今回は一般質問の字数制限を撤廃してみました。スペースはこれまで同様限られているため、それぞれの個性が現れているように思います。今後もより良い紙面を目指していきますので、町民の皆様のご指導よろしくお願いします。

編集後記